



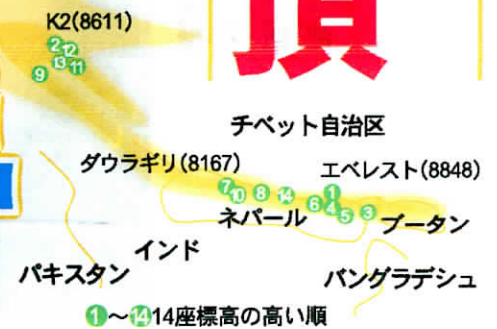
撮影:中島ケンロウ

日本人初!

8000メートル峰
14座完全登頂

プロ登山家

作家塩野米松さんの
と
竹内洋岳



日時
会場

平成25年 2月9日[⊕] 開場/午後1時30分
開演/午後2時

仙北市立角館樺細工伝承館 入場無料

仙北市角館町表町下丁10-1 TEL.(0187)53-2305

主催 ●ルネッサンス・角館 共催 ●(社)大曲法人会 後援 ●角館山岳会

プロフィール

竹内洋岳(たけうちひろたか)／1971年生まれ、東京都出身。身長180cm 体重65kg 血液型O型 立正大学仏教学部卒 株式会社ICI石井スポーツ所属

登山好きな祖父の影響を受け、幼少より登山とスキーに親しむ。高校、大学で山岳部に所属し登山の経験を積み、20歳で初めてヒマラヤの8000m峰での登山を体験。1995年にマカール(8463m)東稜下部初登攀より頂上に立ち、1996年にはエベレスト(8848m)とK2(8611m)の連続登頂に成功し、活動をヒマラヤに集中させていく。

2001年からは、ドイツ人クライマー、ラルフ・ドワイモビッツや、オーストリア人女性クライマー、ガリンダ・カールセンブラウナーをメインパートナーとし、各国のクライマーと少人数の国際隊を組み、酸素やシエルパを使用せず、アルパインスタイルを積極的に取り入れた速攻登山で複数の8000m峰を継続する登山スタイルを取り入れる。2007年にパキスタンのガツシャブルムII峰(8053m)で雪崩に巻き込まれ、腰椎破裂骨折の重傷を負い、生命の危機に陥ったが、各国登山隊のレスキューで奇跡的に生還をした。もはや登山への復帰は絶望的とも言われたが、手術、リハビリにより、わずか1年後には、事故のあったガツシャブルムII峰へ再び挑み、登頂に成功した姿は多くの称賛を受けた。2012年5月には世界に14座ある8000m峰全14座の内14座目となるダウラギリへの登頂を果たし、日本人初となる8000m峰14座完全登頂という偉業を達成した。2002年に結婚。二児の父親の顔も持つ。



撮影:中島ケンロウ

塩野米松(しおのよねまつ)／1947年秋田県角館町(現・仙北市)に生まれる。東京理科大学理学部応用化学科卒。小説と職人の聞き書きを中心に執筆活動を行っている。主な著書に『木のいのち木のこころ 天・地・人』(新潮文庫)『手業に学べ 技』(ちくま文庫)『ネジと人工衛星』(文春文庫)『いなほ保育園の十二ヶ月』(岩波書店)『昭和という時代を生きて』(氏家齊一郎(岩波書店))

プロ登山家・竹内洋岳さんと 塩野米松さんの トークショー

日時
会場

平成25年

2月9日

開場/午後1時30分
開演/午後2時

仙北市立

角館榎細工伝承館

入場無料

主催 ● ルネッサンス・角館 共催 ● (社)大曲法人会 後援 ● 角館山岳会